

令和5年度四国ブロック女性審判講習会 実施報告

○実施日○

2023. 11. 24 (金) 19:30~21:00 zoom研修

2023. 11. 25 (土) 9:40~17:00 実技講習

- 対象

四国の女性審判員 : A級・B級・C級・D級・E級・未ライセンス
所属カテゴリー : U12・U15・U18・社会人

- 参加人数

zoom研修 : 32名
実技研修 : 17名

- 講師

[JBA公認S級審判員/1級インストラクター] 香川県 小島慶子氏
[JBA公認S級審判員/1級インストラクター] 香川県 北沢あや子氏

- テーマ

『コミュニケーション・3POメカニクスについて』

Day 1 : zoom研修会

- テーマ①『審判に必要な要素・心構え・モチベーション』（小島氏より）
- テーマ②『コミュニケーションに必要なこと』（北沢氏より）

はじめましての方ばかりでしたが、すごく良い雰囲気にしてくれたので、堅苦しくなく、あっという間に時間が経ちました。

ライセンスを取得したばかりで、実戦経験がほとんどない状態でしたが、そんな私にも分かりやすく解説していただき、大変勉強になった。

ブレイクアウトを多く活用してくださったので、初対面の方とも顔合わせを兼ねて話をする事ができて良かった。

受講者の感想より

zoom 

Day 2 : 実技講習会@富岡東高校



講師の方には丁寧に時間をかけてポストカンファレンス（ゲームの振り返り）をしていただきました。アドバイスをもとに、次のゲームに生かそうとチャレンジしている受講者の姿がたくさん見られました！

高校生も参加してくれました♡
受講生の年齢・ライセンスも様々で、
よい出会いとなりました！



＼ご協力ありがとうございました／

参加校：京都両洋高校、済美高校、鳥取城北高校、
広島皆実高校、富岡東高校



受講者の感想より

普段吹けることのないチームということとても緊張しましたが、他県の皆さんも気さくな方ばかりで、本当に来て良かったと思いました。

次にすぐ活かせるアドバイス等いただきました。もっともっと経験値を上げたいと思いました。



受講者のアンケート内の質問より...

Q1.私は今年7月に審判資格をとったばかりで、週末所属チームの練習で笛を吹いています。チームに長年審判をしている方はいらっしゃると思いますが、ふだんの練習で笛に対する指導はされておらず、「今のトラベリングが取れなかった」「今のプレイはファウルだったどうかの判断に迷った」というときに、一緒に吹いていた同じE級（初心者）の審判と話し合っています。

この状態では満足な審判スキルを得ることが難しいと感じています。自己研鑽するしかないと思うのですが、良い方法があればお教え願えませんでしょうか？



講師の方より回答



まず、一緒に吹いた人と話し合っている、というところが何よりも素晴らしく向上心のあることだと感じました。

ここでは、ヴァイオレーションやファウルについての話題になっているかと思いますが、私たちは「精度の高い判定はメカニクスの理解から生まれる」とご指導をいただいております。これからの会話の中に、メカニクスとしてどうだったのか、ということも話題の一つにしてみてもいかがでしょうか。マニュアルとルールブックをその方と開いてみるのも良いと思います。

今回の講習会の中から新しい友達を作り、変化を求めることもできると思います。前に進みたいと思うそのお気持ちをぜひ何か具体的な行動や形にしてみてください。

受講者のアンケート内の質問より...

Q2. 「コール・ザ・オビアス」について、「誰が見てもオビアスなコンタクト」をコールしていくことが必要ですが、この「誰が見てもオビアスなコンタクト」というものが具体的に何であるのか、なかなか答えが出ません。

お二方はどのように理解され、
コーリングに繋げておられるのか、
よろしければ教えていただけませんか？



講師の方より回答



質問者さんの考える「誰がみても」の「誰が」は誰を指しているのでしょうか。そのプレー、ゲームを見ているのは、コーチ、プレーヤー、審判、観客...たくさんいらっしゃると思います。その人たち全てにバスケットボールに対する考え方や感覚があり、審判もトレイル、センター、リードから見えるものが違って来るように、その方々の見る場所によっても見え方が変わってきます。ですので、私は、「会場にいる観客の8割が、そりゃそうだ！」と思えるようなものを笛にできればと考えています。逆に言えば、そう感じられるものはクルーの誰かが拾っていきたいです。

沖縄で行われたWorld Cupの日本戦は観られたでしょうか。楽しくなかったですか？それはファウルだ！！と思ったり、ナイスディフェンス！！と感じたりしなかったでしょうか。そういう感覚で良いと思います。審判だけが「ファウルだ」と感じていることは、何の役にも立たない、自己満足だと思っています。

「オヴィアス」＝「明らかな」判定をコツコツと積み上げていくことは、ゲームコントロールにも繋がります。もし観客の8割が、「あれ、ファウルじゃない？」「うわ！！危ない！！」とか感じるような時間帯が続いているゲームを想像するとどうでしょうか。

観客と審判との判定が乖離しすぎないことを私たちは常に意識しています。

講師の方より回答の最後に...

以上の考えは、私たち個人の感じるものであり、これが絶対ではありません。

内容を取捨選択していただき、ヒントの一つになれば幸いです。

と、お言葉を残していただきました。

常にベストを尽くし、研鑽され続けているお二人のように、挑戦と振り返りを繰り返し、みなさんと共にレベルアップしていきたいと感じました。

ご質問、そしてご回答をありがとうございました。

参加した受講者の感想（アンケートより抜粋）

- 普段ないような研修会ですごく楽しかったです。映像を見てたくさんの方の意見等が聞けて勉強になりました。
- まだライセンスを取得したばかりで実践経験がほとんどない状態で、初めて参加させていただきましたが、そんな私にもわかりやすいような解説をしていただき、また、それぞれの参加者の方々がどのようなモチベーションや考え方で審判活動に取り組まれているかも知ることが出来る、大変勉強になる機会をいただけたと思います。
- プライマリーで見る視点やルールの理解等まだまだ未熟な自分にとって、勉強になりました。
- 同じ映像を見ながら気になった点などを話し合うことで、自分だけでは気づけなかったところにも目を向けることができ、非常に勉強になりました。また、映像を見返すときに、このようにすればいいのだなということも分かったのので、今後活かしていきたいです。四国内で一緒に審判活動を頑張っていく方々と交流できてとても有意義な時間でした。

- 勇気と覚悟を持ってコートに立っている仲間たちに負けないよう、またお互いに刺激と学びを与え合えるように、頑張ろうと思いました。
- レベルの高いゲーム、コンタクトが激しく起こるゲームを吹かせて頂き、改めて勉強になりました。講師の方をはじめ、様々な審判員の方との立ち姿や走る姿、毅然とした姿等も見させて頂き、自分の県でも実践していこうと思う講習会になりました。
- ポストゲームカンファレンスの時間を含め、クルーの方とゲームを時ゆっくり振り返る時間もあり、よかったです。
- 他県の方と関わらせてもらいとても身になる機会をいただいて良かったです。みなさんととても優しく、前向きな姿でかっこ良かったです。
- 進め方や日程はとても良かったです。このような講習会をもっと増やしていただきたいとおもいました。

し こく ひと まる
四国一丸



4年ぶりの四国女性審判講習会の開催でした。
久しぶりに皆さんと顔を合わせてzoomで話をしたり、レフリーに取り組みたり、大
変貴重な時間を過ごせました。
四国からたくさんの方にご参加いただき、本当にありがとうございました。
次年度は高知県で開催を予定しております。四国のレフリー仲間がもっと増えますよう、
みなさんのご参加を心よりお待ちしております（^^）